

中堅社員キャリアアップコース

<研修のねらいと進め方>

1. 組織の存続条件を理解するとともに、その実現に向け求められる中堅社員の役割を明確にします。
2. 組織・仕事の生産性向上に向けた問題意識の醸成と、効果的な対応策を導くための能力を強化します。
3. 周りのメンバーをあるべき姿に導くためのリーダーシップを身につけます。
4. 後輩指導の効果的実践に向け、ティーチングとコーチングのスキルの活用法を習得します。

開催日程

2日間通い

第139回 2026年6月25日(木)～26日(金)

第140回 2026年8月27日(木)～28日(金)

第141回 2026年11月19日(木)～20日(金)

第142回 2027年2月18日(木)～19日(金)

講師紹介

(株)人材育成フォレスト
ビジネス研修講師 教育プロデューサー 松岡 直人氏
専門商社、ソフトウェア開発会社を経て、03年北海道生産性本部入職。13年6月に独立し、現在に至る。新入社員から管理・監督者クラスのマネジメント研修、コミュニケーションや思考力強化等のスキル別研修の講師を担当。

対象

およそ35歳以下の中堅社員(入社5年以上)
*役職者はご遠慮ください。

会場

道特会館 会議室 札幌市中央区北2条西2丁目(仲通り)
TEL011-251-8506 (案内図は36ページを参照願います。)

参加費

■会員：34,100円(内税3,100円)
■一般：41,800円(内税3,800円)
*昼食は各自でお取りください。

定員

各回30名(予定)

<日程表>

第1日		第2日	
		9:00	～前日の続き 3. リーダーシップの発揮 ① 中堅社員に求められるリーダーシップ ② リーダーシップ発揮の要因 ③ コミュニケーション力の強化
10:00	1. 求められる中堅社員像 ① 組織の存続条件 ② 組織づくりは現場づくり ③ 中堅社員に求められる役割 ④ 目指すべきリーダー像 ～実践事例の確認	12:00	
12:30		13:00	4. 後輩の指導・育成 ① 指導の定義 ② 育成ニーズを促える ③ ティーチングの実践 ・ ティーチングの基本プロセス ・ 育成ニーズの設定とティーチング
13:30	⑤ 役割遂行の留意点 2. 仕事力を高める ① 顧客視点を持つ ・ 求められる価値を前提にする ・ 職務や現場に求められる価値を捉える ② 効率化の視点を持つ ・ 苦労よりも工夫する ・ 仕組みを機能させ、定着させる ③ リスク・マネジメントの視点を持つ ・ “注意する”で終わらせない ・ 正しい基準で評価する		④ コーチングスキルの活用 ・ コーチングスキル活用のメリット ・ 質問の留意点 5. 自己開発計画書の作成 ～実践に向けた行動計画～
17:00		17:00	